

平成二十九年十一月十七日受領
答 弁 第 二 八 号

内閣衆質一九五第二八号

平成二十九年十一月十七日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 大島 理 森 殿

衆議院議員逢坂誠二君提出日銀の審議委員の「日銀が買って株価を上げたということは、事実としてない」との発言に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員逢坂誠二君提出日銀の審議委員の「日銀が買って株価を上げたということは、事実としてない」との発言に関する質問に対する答弁書

一について

株価は、様々な要因を背景に市場において決まるものであり、その動向について言及することは市場に無用の混乱を生じさせかねないことから、御指摘の株価の動向やそれを前提としたお尋ねにお答えすることは差し控えたい。

二、三、五及び七について

日本銀行による、資産買入れ等の金融政策の具体的な手法については、日本銀行の金融政策運営に関するものであり、日本銀行の自主性を尊重する観点から、お答えすることは差し控えたい。

四について

我が国以外の先進主要国（アメリカ合衆国、カナダ、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国、フランス共和国、ドイツ連邦共和国及びイタリア共和国）の中央銀行及び欧州中央銀行において、金融政策の目的で、株式及び指数連動型上場投資信託を買い入れた事例は承知していない。

六について

お尋ねの「発行済み株式数の十五%以上を保有する企業数」及び「企業名と保有比率」については、政府として把握していない。